

第10回日本予防理学療法学会学術大会

第6回日本産業理学療法研究会学術大会

市民公開講座



家族草子

朗読劇

函館公演
2023



家族ってやっかいだなあ
でも……、それでも家族

桜散らず

(「小さな理由」双葉文庫より)

いちばん新しい思い出

(「小さな理由」双葉文庫より)

主宰・原作・脚本 **森浩美** 演出 保倉大朔

無料

(全席自由)

先着200名

*申込不要

青山伊津美 明樹由佳 入澤建 佐藤貴也 斎藤千晃 小林あずさ 音楽 真辺雄一郎

2023.10.29 sun

開場時間 14:00 開演時間 14:30

函館市民会館 小ホール

主催 ▶ 一般社団法人 日本予防理学療法学会 日本産業理学療法研究会 後援 ▶ 函館市





森浩美

作詞家・作家

原作・脚本 / 「家族草子」主宰

田原俊彦「抱きしめて Tonight」、森川由加里「SHOW ME」、SMAP「青いイナズマ」「Shake」「ダイナマイト」、KinKi Kids「愛されるより愛したい」、ブラックビスケッツ「タイミング」等、作品総数約700曲。また、家族を題材にした「家族の言い訳」「こちらの事情」「夏を拾いに」「ほのかなひかり」「こころのつづき」等のロングセラー小説多数。

いちばん新しい思い出

(「小さな理由」 双葉文庫より)

過去に離婚し、吉祥寺で気ままなひとり暮らしをしている主人公・佐藤。ある日の夜、登録されていない番号から着信が入る。不審に思いつつ出てみると、何と15年以上も会っていない娘・香織からの電話だった。そして、会いたいと言う。久しぶりの対面でギクシャクする父は、大人になった目の前の女性に、子どもだった頃の娘と過ごした思い出の日々を重ねていく。やがて、近況を伝える香織の口から、父に会いに来た目的が明かされる……。

桜散らず

(「小さな理由」 双葉文庫より)



あらすじ

脳梗塞で意識不明になった妻を見舞う日々を送る主人公の夫。回想する妻との思い出のひとつひとつを紐解くたび、自身の「夫として」「男として」の不甲斐なさを感じてしまう。遠く離れて住んでいる息子は、近くで父と母を支えられず、心配が募るばかり。今後の最大の懸案は、妻を施設に預けるかどうか……。頭を悩ませる父と息子。その会話の中で、ふと「吉野の千本桜」を見たいという妻の言葉を思い出す。そして、夫はある決意を胸に病室へ向かう。

市民公開講座

家族草子 朗読劇

函館公演 2023

×× スタッフ ××

照明：小林愛子
宣伝デザイン：佐藤貴也
制作協力：有限会社 森浩美事務所



青山伊津美



明樹由佳



入澤建



演出

保倉大朔



音楽

真辺雄一郎



佐藤貴也



斎藤千晃



小林あすさ

× 公演に関するお問い合わせ ×

株式会社ガイアクリエーション
Mail: media02@gaiacreation.com

地域包括ケアシステムと朗読劇

地域包括ケアシステムでは、ケアを必要とする人もそうでない人も、共に活動することが必要です。朗読劇はみんなが一緒にできる良いツールです。専門職のみなさんも市民のみなさんも、活動のヒントになれば幸いです。



家族草子

主催 ▶ 一般社団法人 日本予防理学療法学会・日本産業理学療法研究会

後援 ▶ 函館市

公演スケジュール

函館市民会館 小ホール

2023.10.29 sun

開場時間 14:00

開演時間 14:30

先着200名
* 申込不要

無料
(全席自由)

※ 小中学生は保護者の方の同席が必要です。